

報道関係各位

2007年6月13日  
緑内障フレンド・ネットワーク

## 6月7日“緑内障を考える日”に視野狭窄メガネで疑似体験 「緑内障の怖さ、不自由さを実感できた」

～ 464名が視野チェックを体験 ～

緑内障の啓発を主に活動する患者組織である緑内障フレンド・ネットワーク(代表:柿澤映子 会員数:1,600名)は、2007年6月7日(木)、JR東京駅構内イベントスペース「Break」(駅構内「メディアコート」)で「緑内障 簡易自己チェック体験会」を実施しました。



視野狭窄メガネをかけて  
バタゴルフをする参加者

延べ464名もの多くの方々が視野チェックを体験したことから、緑内障、そして緑内障発見の有効な手段である「視野検査」に高い関心があることがわかりました。患者会員による無料相談会にも、緑内障患者からの将来の失明への不安や、緑内障患者のいる家族からの相談が多数寄せられました。

会場では視野狭窄メガネを使った体験ブースを設け、参加者からは「目だけでなく顔全体で振り向かないと状況がわからない」、「フライパンの柄がどこにあるかわからない」、「まわりが見えないと怖くて歩けない」などの声が聞かれ、「視野が狭くなるのは知っていたが、初めてその不自由さが実感できた」、「来てよかった」との感想が寄せられました。

会場で実施したアンケート調査によると、「過去1年間に眼科を受診したことがない」と回答した方は47.0%(87人/185人)に上りました。加えて、「近視」を緑内障の危険因子として認識している人は4.3%(8人/185人)にとどまったため、さらなる情報提供の必要性が明らかになりました。

本イベントは、6月7日の“緑内障を考える日”にちなみ、緑内障について正しくご理解いただき、1人でも多くの方の早期発見につなげることを目的としたものです。家庭でも簡単に実施できるテレビの砂嵐画面による視野チェックや、パソコンでできる自己チェックツールを来場者の方々に紹介すると同時に、「早期発見のためには、40歳をすぎたら年に1度は眼科専門医での検診を」と呼びかけました。



パソコンで視野チェックをする参加者

### 緑内障 簡易自己チェック体験会 / 相談会 開催報告

日時:2007年6月7日(木) 11時～17時

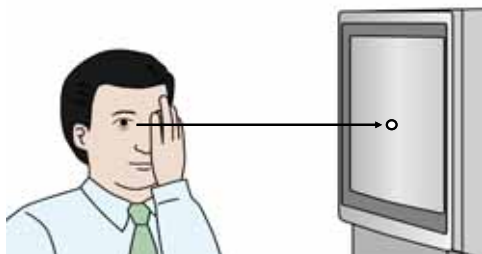
会場:JR東京駅イベントスペース「Break」(駅構内「メディアコート」)

内容:テレビの砂嵐画面を用いた視野チェック体験、視野狭窄メガネを用いた家事やバタゴルフ体験、患者会員による緑内障無料相談会など

参加費:無料

参加人数:延べ464名

## 【テレビの砂嵐画面によるチェック方法】



テレビ画面を番組が放送されていない空きチャンネルにし、砂嵐画面に設定します。片目ずつ見て、画面の砂嵐の中に、動かない部分や黒っぽく見える部分、あるいはまったく見えない部分があれば、視野が欠けている可能性があります。

あくまでも自己チェックであり、正確な視野検査は眼科専門医による診察が必要です。

---

### 緑内障とは

緑内障は眼球の中の圧力(眼圧)が上昇することにより視神経が損傷を受け、視野(見える範囲)が徐々に欠けていき、放置すると失明する危険性がある病気です。日本では40歳以上の20人に1人が発症しており、視覚障害(中途失明)の原因の第1位とされています。特にNTG(Normal Tension Glaucoma: 正常眼圧緑内障)は緑内障の約7割を占めていると言われ、眼圧が正常値にも関わらず視野が欠けていく緑内障のタイプです。NTGは眼圧検査だけでは発見できず、眼底検査、視野検査が診断の為に必要です。約8割から9割の患者が未受診と言われ、失明を未然に防ぐためにも、早期発見、早期治療が大変重要です。

### 緑内障フレンド・ネットワーク <http://www.gfnet.gr.jp/>

緑内障フレンド・ネットワークは、2000年6月1日に設立された緑内障の啓発を主に活動する患者組織です。緑内障の患者、家族・身内に患者のいる人、活動に賛同する個人、団体、企業などによって構成されています。代表には、自身も緑内障で、これまでも緑内障の知識普及のために活動を続けてきた柿澤映子が就任し、緑内障の研究と治療に長年携わってきた北澤克明・日本緑内障学会前理事長が代表顧問としてサポートしています。また本ネットワークは、日本緑内障学会、日本眼科医会からも支持を得ています。

これまでに、緑内障ホットラインの運営、ホームページの開設、東京都や厚生労働省への陳情、書籍の出版、会員の集い、会報の発行、患者手帳の発行、一般の方々への啓発活動等を行っています。

---

本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ

緑内障フレンド・ネットワーク事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-16-501

TEL:03-3272-6971 FAX:03-3272-6972

<http://www.gfnet.gr.jp> e-mail: [info@gfnet.gr.jp](mailto:info@gfnet.gr.jp)

【参考資料】

### 緑内障フレンド・ネットワーク「緑内障に関する街頭アンケート調査」概要

調査実施日：2007年6月7日

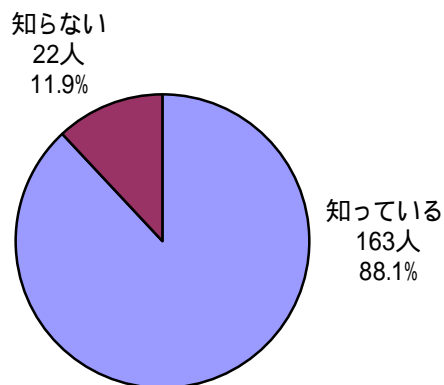
実施場所：JR東京駅イベントスペース「Break」(駅構内「メディアコート」)

調査対象：185人  
男性：83人(44.9%)、女性：102人(55.1%)

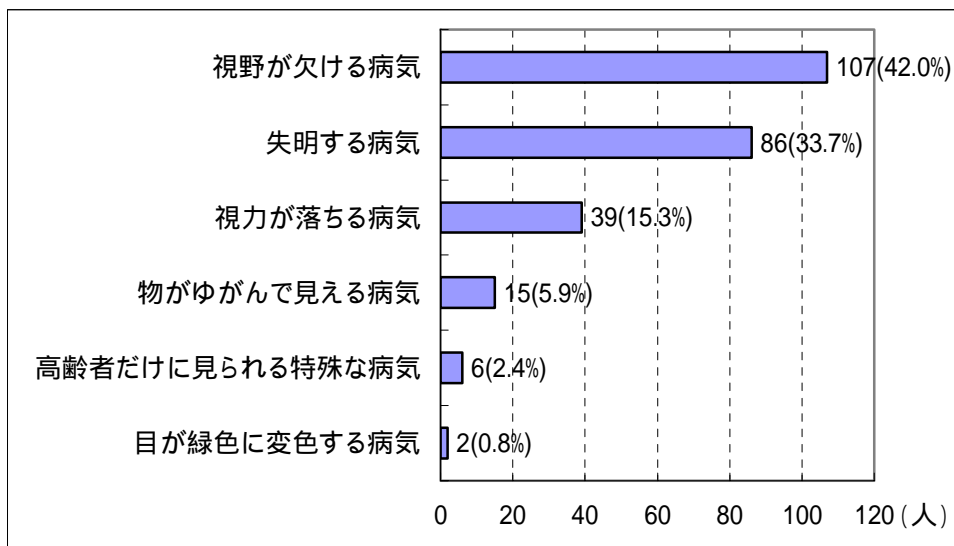
平均年齢：58.0歳  
40歳以下：14人(7.6%)、40代：30人(16.2%)、50代：45人(24.3%)、  
60代：60人(32.4%)、70歳以上：36人(19.5%)

実施方法：調査票を手渡し、記入にて回答

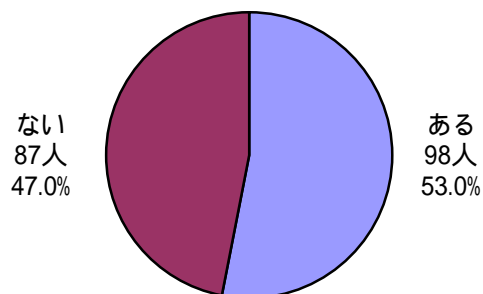
問1：「緑内障」という病気をご存知ですか？(SA, n=185)



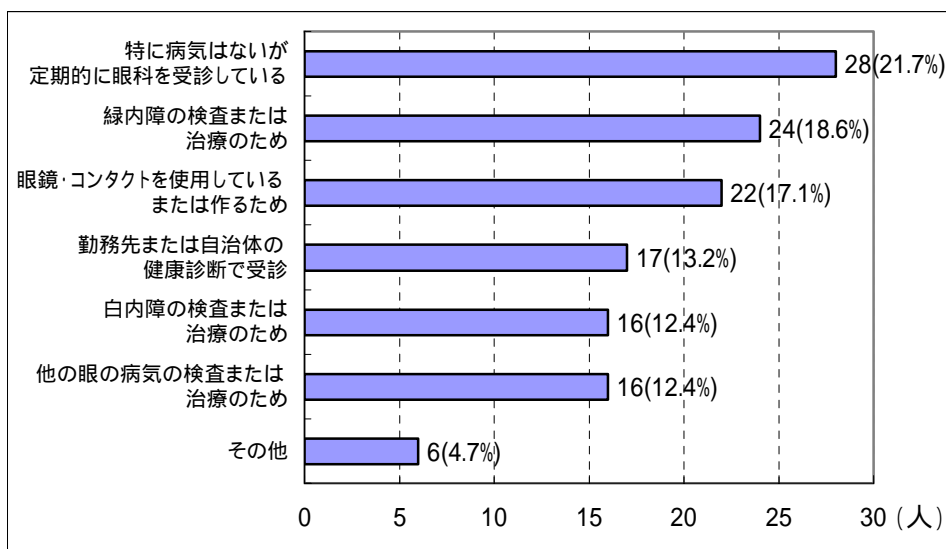
問2：緑内障の説明として正しいと思うものをいくつでもお選びください。(MA, n=169)



問 3: 過去 1 年間に、眼科などの医療機関で眼の検査を受けたことがありますか？ (SA, n=185)



問 4: 眼の検査を受けた理由は何ですか？あてはまるものをいくつでもお選びください。(MA, n=98)



問 5: 緑内障の危険因子として正しいと思うものをいくつでもお選びください。(MA, n=181)

